

令和3年度事業計画案

公1 文化活動活性化事業（基金会計）

（ ）書きは令和2年度当初

事業内容	事業費等
<p>◆文化活動団体等への助成 県内の文化活動団体が実施する文化活動に対して、財政的支援を行う。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">文化活動団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 郷土文化支援 ○ 文化のまちづくり支援 	<p>事業費 1,190千円 (1,060千円)</p> <p>助成総額 1,000千円 (800千円)</p>
<p>◆広島文化賞, ひろしま文化功労者表彰及び広島文化新人賞の贈呈 地域文化の普及向上に貢献した個人及び団体を顕彰する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第42回広島文化賞</p> <p>個人・団体 副賞 30万円 贈呈式 令和3年12月（予定）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第2回広島文化新人賞</p> <p>個人・団体 副賞 10万円 贈呈式 令和3年12月（予定）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ひろしま文化功労者表彰</p> <p>個人 副賞 記念品 贈呈式 令和3年12月（予定）</p>	<p>事業費 1,312千円 (1,268千円)</p> <p>副賞総額 1,000千円 (1,000千円)</p>
<p>◆文化活動への共催 地域文化の振興を図るため、文化活動団体等と連携して事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けんみん文化祭ひろしま'21 ・瀬戸内絵画教室 ・第16回平山郁夫美術館賞絵画コンクール ・平山郁夫美術館連携セミナーの開催（別掲） ・ひろしま神楽振興支援事業（別掲） 	<p>事業費 1,429千円 (1,672千円)</p>
<p>◆広報活動 財団リーフレット作成、会員の募集活動等</p>	<p>事業費 170千円 (247千円)</p>
<p>◆40周年を契機とした新たな取組の拡充 「新たな取組」の継続実施と会員等関係者の拡大を図る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">企業等への情報の提供と連携</p> <p>広島文化賞・広島文化新人賞の受賞者や財団事業に主体的に参画したアーティスト等の情報を、アーティストと会員企業を結ぶ「ひろカル」へ掲載し連携・交流を促進する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アーティストと企業等との交流とネットワーク化</p> <p>広島文化賞受賞者等との交流や文化を通じた新たな交流の場として、ひろしまアトラウンジを企画し、受賞者等の持つ資源を、文化関係者や企業など県民に広め、様々な分野の文化活動の活性化を図る。また、ネットワーク効果の拡大を図る。</p>	<p>事業費 600千円 (750千円)</p>

<p>【あり方検討】 平成29年度にとりまとめた「あり方検討」を踏まえ、令和4年度までの計画的な経営を実施している。金利の好転が望めない中で、財団のあり方・存続自体が問われており、広島経済同友会及び広島県と共に抜本的な組織検討を行う。</p>	
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

公2 文化創造活動促進事業（事業会計）

（ ）書きは令和2年度当初

事業内容	事業費等
<p>◆けんみん文化祭ひろしまの開催等 けんみん文化祭ひろしま実行委員会の事務局業務を受託するとともに、『けんみん文化祭ひろしま'21』分野別フェスティバル「文芸部門(短歌, 俳句, 現代詩, 川柳)」を開催する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実行委員会事務局業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会等各種会議の開催 ・分野別フェスティバルの開催支援 ・経理及び負担金支出業務 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">文芸部門の開催</p> <p style="padding-left: 40px;">表彰式: 令和3年12月12日(日) 広島県民文化センター(予定)</p>	<p>事業費 8,945 千円 (10,656 千円)</p>
<p>◆地域文化の活動拠点の運営 情報拠点・創造拠点の機能を持つ総合的な文化芸術発信拠点をめざし、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民文化センター情報コーナーでの情報収集・提供 文化・芸術情報等に関するポスター・チラシ 刊行物等の収集・掲出 ○ ひろしま文化・芸術情報ネット (ブンカッキーネットひろしま)の管理運営 文化芸術団体情報/ホール等施設情報/イベント情報 文化芸術振興施策/助成制度 ○ 『ひろしま文化大百科』の管理運営 	<p>事業費 1,416 千円 (1,400 千円)</p>
<p>◆文化施設職員等研修事業 広島県から業務を受託し、市町文化担当職員や文化施設職員を中心に、メセナ会員、地元アーティストなどを対象とした人材育成・交流のための研修会を開催する。 (40周年を契機とした新たな取組の拡充と連携)</p>	<p>事業費 435 千円 (443 千円)</p>

○ その他の事業

() 書きは令和2年度当初

事業内容	事業費等
<p>◆広島県文化団体連合会事務局の運営</p> <p>広島県文化団体連合会の事務局として、文化団体相互の連絡調整や各団体が実施する文化研究会講師招へい事業に対する助成等を行う。</p>	<p>県文連事業費</p>
<p>◆平山郁夫美術館との連携セミナーの開催</p> <p>(公財)平山郁夫美術館と連携したセミナー等を開催する。 開催時期：令和3年9～10月(予定) 場 所：東広島市(予定)</p>	<p>文化活動への共催</p>
<p>◆ひろしま神楽振興支援事業</p> <p>「ひろしま神楽」の保存・継承、振興・活性化を目的に、県内各企業等から寄せられた約210万円の寄付金をもとに、ひろしま神楽支援のための事業を令和2年度及び3年度の2か年事業として行う。</p> <p>令和2年度は、コロナ禍の中、計画変更を余儀なくされたが、その過程で神楽団及び関連自治体の連携強化の萌芽が見られることから、令和3年度は、実施事業検討段階から神楽団主体の展開を図り、横断的組織の形成に繋げる。</p> <p><ワーキンググループ(WG)の立上げ、事業検討、事業実施></p> <p>1 WG構成メンバー(案)</p> <p>神楽団(員)、行政、ひろしま神楽振興支援事業実行委員会など6～8名</p> <p>2 実施事業の検討指針</p> <p>①若年層(小中学生)への理解促進のための啓発活動 (学校における授業パーツとしての神楽概要説明・神楽団の公演など)</p> <p>②認知度向上のための戦略的な広報活動 (ターゲットを絞った広報、インバウンド観光施策との連携など)</p> <p>3 事業実施に当たっての留意事項</p> <p>①WGでの議論の結果は、適宜実行委員会で検証し了承するものとする。</p> <p>②実施事業の概要・実施状況は、財団HP上に掲載する。</p> <p>実施主体：ひろしま神楽振興支援事業実行委員会 構 成：特定非営利活動法人広島神楽芸術研究所(事務局) 広島経済同友会 (公財)ひろしま文化振興財団(事務局) 広島県環境県民局文化芸術課(監事) 広島経済大学教授(アドバイザー)</p>	<p>事業費 1,300千円 (1,600千円)</p> <p>文化活動への共催 (実行委員会)</p>